

様式例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」）

令和 5 年度の実業報告書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで

NPO 法人ただいま

1 事業の成果

フリースクール事業に関しては問い合わせや申し込み等もあり、少しずつ認知をされつつある。また定期的に通う児童も増えている。放課後デイサービスの開設に向けて新たに動き出したものの、様々な要因で中止せざるを得ない状況となった。体験学習は少しずつ発展的に、多くの人を巻き込むことができるようになってきた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 支出額 (単位:千円)
体験学習事業	日々の生活の中での自然体験や日帰り、または宿泊を含めた野外体験	(A)4月～3月 (B)佐賀県内 (C)10名	(D)県内在住 の小中学生 (E)50名	377
フリースクール事業	ハロウィンやイースターなどの季節行事を通じた多文化体験	(A)10月 (B)市内 (C)5名	(D)佐賀市内 の小中学生 (E)30名	50
フリースクール事業	不登校などの問題をかかえる子供たちや保護者への支援活動	(A)4～3月 (B)佐賀市内 (C)3名	(D)小・中・高 生とその 保護者 (E)20名	1500
障害児・者の一時預かり等の家族を支援する事業	放課後等デイサービス開設に向けた研修会に参加する等の事業準備	(A)9～3月 (B)佐賀県内 (C)8名	準備期間なし	0